

児童スポーツ教育学部 石田有記ゼミ

～「教育課程」を基盤に、学校や教育行政の
「経営」を考える～

ゼミの内容

このゼミでは「教育課程」、「経営」をキーワードに、学校の経営や教育行政の経営の在り方について、各自の興味・関心に応じて学んでいきます。

本年度から始まった新しいゼミですので、学生の皆さんと一緒にゼミとしての研究の方法や文化を創っていきたいと考えています。

ゼミの活動

研究対象である「教育課程」や「経営」の姿は、紙の上だけでは見えません。ゼミでは、学校を訪問して校長先生から学校の経営方針を聞いたり、教育委員会などを訪問して行政担当者から、施策の立案の考え方や運営方針について話を聞いたりするなど、実践的なフィールドワークを取り入れています。



小学校



教育委員会

このゼミに入ってほしいのは こんな人

ゼミの研究対象は学校経営、教育行政の経営ですので、学校の先生や教育行政の仕事に関心がある学生は大歓迎です。

ただし、このゼミで研究を進める上では、前提として教育制度や仕組みの理解が欠かせません。このため教育制度や教育行政の仕組みを学ぶことにある程度、関心がある方の参加をお勧めします。



児童スポーツ教育学部 稲田結美 ゼミ

～自然を科学する & 理科教育を改善する～

ゼミの内容

各自の興味に基づき、自然の事物・現象や身のまわりの疑問を科学的に探究していくゼミです。また、直接的な自然科学研究だけではなく、子どもたちが自然に関心をもてるような理科教育にするにはどうしたらよいかを、学習内容・教材・教師の働きかけなどの多様な観点から考えることもできます。観察や実験をしたり、身近な人にアンケート調査をしたりしながら、自分の疑問を解明していきます。まさに「大学生の自由研究」といった感じです！

【過去の卒業論文のテーマ（一部抜粋）】

- ・遊園地を題材とした理科教育の可能性
- ・小学校における動物飼育の現状と課題—パピーウォーカーの飼育に着目して—
- ・シャンプーの成分が及ぼす髪と頭皮への影響—100%オーガニックシャンプーの製作—
- ・色とイメージの関係性—各教科に対する色イメージに着目して—
- ・学校理科教育に解剖実験は必要か
- ・科学的な視点をはたらかせる子どもの遊び—シャボン玉作り—
- ・漫画を活用した小学校理科授業の提案



ゼミの活動

毎週のゼミでは、各自が調査した内容を発表し、全員でディスカッションをして、さらなる疑問を見出していきます。1人1テーマで研究を進めていくため、ゼミの人数分のテーマに詳しくなって、知らぬ間に多くの知識や考え方が自分の中に蓄積されていきます。

また、毎週のゼミだけでなく、自然豊かな場所や科学関係の施設（博物館・科学館・動物園・水族館・プラネタリウム等）にも出かけ、大学以外で自然や科学とふれあう経験もします。各種スポーツの体験や試合観戦なども、実は科学に結びつけることができますので、ゼミの仲間との交流も兼ねて実施する予定です。

このゼミに入ってほしいのはこんな人

理科が好き!という人はもちろんですが、これまで自然や科学にあまり関心がなかった、あるいは理科は不得意だったという皆さんも大歓迎です。日常生活には科学があふれていますし、スポーツも科学的に捉えると新たな発見がたくさんあります。観察・実験・調査などを通して自分の疑問を解明したいという人にぜひいらしてほしいです。



児童スポーツ教育学部 宇部弘子 ゼミ

～自分の持ち味を活かしてこどもの育ちと学びを支える～

【主な活動】

ゼミでは、基礎的な心理学の講義から発達特性について、心理検査や心理療法など、宇部ゼミならではの知識と経験を積むことができます。そのなかで、心理学の基本知識を身につけ、こころの働きなどを多角的にとらえる姿勢を習得します。

また、こどものこころとからだについても学び、コミュニティーにおける活動として、群馬県草津町の就学支援に参加します。草津 実習では、座学では学ぶことのできない子どもたちの様子を実際に肌で感じることができるとても貴重な機会であり、多くのことを学ぶことができます。



【特徴】 体育学部所属のメンバーもいるので、学部の授業とは違う雰囲気を感じられます。

【おすすめ】 実践力を磨きたい人や行政の仕事、特別支援教育に興味のある人にはお勧めです。

【卒業論文のテーマ】

評価が問われる場面における否定的な発言について

外集団からの介入が内集団に与える影響

自己肯定感と承認欲求の関係性について

対人場面のアサーション行動について

LD(学習障害)の就労支援における現状と課題

グレーゾーンの児童生徒に対する支援について

大学生の困り感と関連する ADHD 傾向について

児童スポーツ教育学部 岡本美和子 ゼミ

～子どもと女性の健康について知ろう・理解しよう!～

ゼミの活動

ゼミ1年目は、国内外のリプロダクティブヘルス、子どもや女性の健康問題、LGBTQ、ジェンダー、そして障がい児(者)に関するテーマを選定し学外講師を招待する等してディスカッションおよび理解を深める機会を設定しています。また、学外研修として東京地方裁判所に子どもや女性に関連する裁判を傍聴に行きます。その他、コロナ感染症流行前は世界の離乳食や子どもに関連した祝い菓子を調理室でチャレンジしていました。(今年からは是非再開したいです!)2年目は個々に興味あるテーマについて図書や雑誌等で調べたことをプレゼンテーションする形式を取ると共に、インタビューや質問紙調査等を実施、簡単な統計分析を利用し卒業論文としてまとめることを行います。ゼミは(おおよそ)週に1回、ゼミ日時はゼミ生の皆さんと相談して決定します。



これまでの卒論のテーマ

- ・世界の性教育と日本の性教育の比較検討
- ・児童虐待に関する調査研究の文献レビュー
- ・LGBTなど性的マイノリティーについて
- ・大学生のDVに関する意識調査
- ・自閉症児を持つ母親へのインタビュー
- ・児童期のスポーツと視力との関連
- ・現在の母子関係と母親の理想像
- ・多胎児の育児と子育て支援
- ・ジェンダー意識について
- ・幼少期の偏食と影響要因
- ・ダイエットと女性の健康
- ・女性の就労と子育て
- ・10代の妊娠出産 etc...

このゼミに入ってほしいのはこんな人

子どもや女性の心身の健康について興味を持っている学生の皆さん、大募集です!



2022年度卒業生(13名)の就職先

小学校教諭1名、公務員保育士3名、乳児院1名、私立幼稚園2名、社会福祉法人保育園3名、一般企業3名

～道徳教育を通して、自己の人間力を高める～

ゼミの内容

門脇ゼミでは、道徳教育を軸として、人間としてより善く生きるために大切なことは何かを追求していきます。その答えはゼミ生自身がもっています。だからこそ、ゼミの仲間と意見を交わすことで、多様な考えにふれ、生き方についての考えを深めることができます。

道徳教育についての知見が増えるのはもちろんのこと、これまで知らなかった人物の生き方に出会えたり、自身のこれからを考える機会になったりします。私も含め、共に人間力を高めていきましょう。

ゼミの活動

門脇ゼミの主な活動は以下のとおりです。

○輪読

ゼミ生が協力し文献を読み解くことで専門的知識を得ます。



○ディスカッション

テーマをもとに話し合い、自己の考えを深めていきます。

例) 「よりよい道徳教育とは?」「人間力とは?」

「人はどのような人に憧れるのだろうか?」



○授業研究

道徳授業を体験したり、研究したりすることで、道徳教育への理解を深めていきます。

○個人研究

各自の関心をもとに、個人研究テーマを設定します。

このゼミに入ってほしいのはこんな人

○子どもと関わる仕事に就きたい。

○自身の人間力を高めたい（人間力って何か知りたい!!）

○コミュニケーション能力を高めたい。



～スポーツが持つ多面的な価値を解き明かす～

主な活動

私たちのゼミでは「**スポーツ×社会**」をテーマに、スポーツの社会的な役割やスポーツが持つ課題と可能性について理論を学び、実践的に検討します。

これまでゼミで取り組んだプロジェクトには生涯スポーツの可能性を広げるスポーツイベントの企画・運営・開催（キッズラクロス大会）や地域スポーツの普及・振興プロジェクト（NPO法人やまとスポーツマネジメントと連携した市民会議の開催）、スポーツの価値を問う取り組み「勝たなくたっていいじゃない」（クリングを題材とした地域連携活動の主催）などに取り組んでいます。

プロジェクト型の取り組みを通じて、自らアクションを起こし、実証的にスポーツとは何か？について理解を深めます。



Check !

うちのゼミのここが売り！

スポーツの「？」を持ち寄って、スポーツに問いを立て、みんなで協力しながらスポーツを解き明かしていきます。

また、スポーツ経験が豊かな日体大生だからこそ、異なる視点や角度でスポーツについてディスカッションします。

ゼミではBBQやスポーツイベントも気軽に開催し、ゼミ生間の交流も活発に行っています。



このゼミに入ってほしいのはこんな人！

スポーツをさまざまな角度から考えてみたい人

地域スポーツやスポーツマネジメントに関心がある人

ゼミ活動をエンジョイしたい人

主体性を育みたい人

Welcome to
our seminar!



児童スポーツ教育学部 河田聖良 ゼミ

～保育における子どもの遊びの捉え方と環境づくり、援助の仕方について考える～

ゼミの内容

私たちのゼミでは、「保育における子どもの遊びの捉え方と環境づくり、援助の仕方について考える」というテーマのもと、保育者や社会的な視点をもって乳幼児期の子どもの体を動かす遊びを計画したり、保育園等で実際にその遊びを実践したりしています。遊びを計画していく過程では、事前に日常の保育内容や子どもたちの姿を保育者に教えていただき、その子どもたちの発達や興味・関心に沿っているか、どのような環境で実施することが適切か、必要なものは何か等、細かい部分からゼミ生同士で相談を重ねていき、実際に試したりしながら遊び・環境を構成していきます。保育園等での実践時にはそれぞれ役割を分担し、子どもの安全に配慮した上で、子どもたちとの関わりを楽しみながら全力で遊びます。仕掛けた遊び・環境を子どもたちはそれぞれどのように広げていくか。また、子どもの声に耳を傾け、様子をみながら、子どもと一緒に遊び方を工夫したり変化させたりして、子ども理解や環境構成、援助方法を保育現場の実践を通して深めていきます。

ゼミの活動

このゼミでは、保育園等に伺って子どもたちと一緒に遊んだり、保育園等の子どもたちが大学に遊びに来たりなど、子どもたちと関わる機会があります。また、保育園等の様々なボランティアに参加する機会もあり、実際の保育現場における保育者の姿・支援を知ることができたり、子どもとの関わり方や保育環境を学ぶことができたりなど、より多くの知識と経験を積むことができます。そして、計画した遊びを一緒に楽しんでもくれる子どもたちの姿、子どもたちの笑顔を目の前で見ることができ、喜びを共有することができ、充実感ややりがいも感じられます。

このゼミに入ってほしいのはこんな人

子どもが大好き、保育者になりたいという気持ちがあれば、このゼミでの活動を楽しむことができると思います！保育者の視点にたって事前の計画で体を動かす遊びを考えたり、準備をしたりするのは大変なこともありますが、子どもと一緒に全力で遊んで、汗だくになりながら笑顔で楽しむ子どもたちの姿を見ることができた時には、とても嬉しく、大きな達成感を感じることができ、気づくと自然に私たちも笑顔になっています。

将来、保育士や幼稚園教諭などの保育職に就きたいと考えている人、乳幼児の体を動かす遊びについて学びたいと考えている人におすすめです！



～保健体育の教員やスポーツ指導者を
目指し、「教育法」・「指導法」を考える～

ゼミの内容

このゼミでは、保健体育の教員やスポーツ指導者を
目指し、教科指導や教育法、指導法について学んで
いきます。

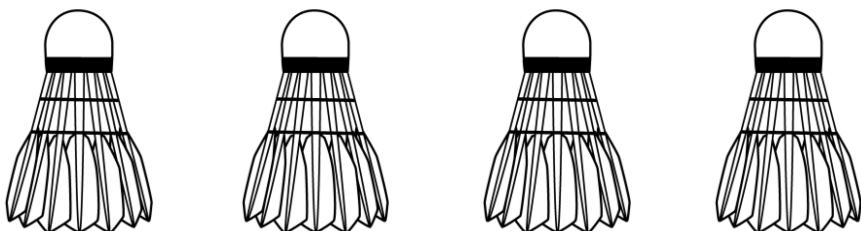
本年度から始まった新しいゼミですので、
学生の皆さんと一緒にゼミとしての研究の
方法や文化を創っていきたいと思います。

ゼミの活動

私はバドミントンが専門の為、ゼミ生で
バドミントンの実技を行ったり、バドミントン
に限らず、様々なスポーツの指導法を研究
したりしています。また、私自身10年間、
保健体育の教員を行っていたため、保健
体育における教科指導や教育法についても
勉強していきます。

このゼミに入ってほしい人は
こんな人～

バドミントン経験者、また、バド
ミントンに限らず、スポーツについて
研究をしたい方、将来スポーツ指導
者を目指している方、保健体育の
教員を目指している方を募集して
います。



児童スポーツ教育学部 小泉岳央ゼミ

～体育・スポーツ指導を考える～

ゼミの内容

①体育・スポーツ指導

小泉ゼミでは、体育・スポーツ指導の基礎を学びます。
さらに、小泉ゼミの特徴として、パラスポーツや野外教育など、様々な身体活動を伴う教育についても学びます。
すべての子ども達に体育・スポーツを通じた学びを提供できることを目指します。

②フィールドワーク、研究活動

子どもたちと教育現場でかかわり、学びます。
また、自らリサーチクエスチョンを設定し、子どもとのかかわりの中から、その答えを求め、探究します。



ゼミの活動

【スケジュール】

3年前期：論文購読、ディスカッション、模擬授業
後期：研究テーマの検討

4年前期：フィールドワーク、報告会
後期：卒業研究論文の執筆

【研究活動・フィールドワーク】

○主なフィールドワーク先

・小学校 ・中学校 ・スポーツイベント ・少年自然の家
・スポーツクラブ ・放課後スクール

など

○リサーチクエスチョンの例

・パラスポーツは子どもたちにどのような学びをもたらすのか？
・個々に応じた指導はどのように行われているか？
・先生はどのようにして子どもたちに社会性を身につけさせようとしているのか？ など



このゼミに入って欲しい人はこんな人

学校の先生やスポーツの指導者を目指している方、体育・スポーツ指導に興味がある方はもちろん、将来の何になりたいか悩んでいる人でも問題ありません。

体育・スポーツ指導だけでなく、課題解決能力も育むことができます。

是非、小泉ゼミに足を運んでみてください。



小泉研究室の情報



@KOIZUMI_LABO

児童スポーツ教育学部 近藤智靖 ゼミ

～授業・スポーツ指導の基礎を学ぶ～

ゼミの内容

このゼミでは、指導者になるための学びを中心としており、3年生では、児童スポーツ教育学部「児童スポーツ教育論」で学んだ内容をさらに深め、専門的な学習をします。また、持ち回りで模擬授業（保健、道徳、体育実技）を行い、その授業についてディスカッションをします。4年生では、卒業研究に向けて、本や論文を読み、教育やスポーツ関連したテーマの内容をまとめます。また、テーマによっては、学校現場の授業撮影を大学院生と共に実施し、授業の分析を行います。このようにこのゼミは教育やスポーツに関連する内容を中心としているゼミとなります。

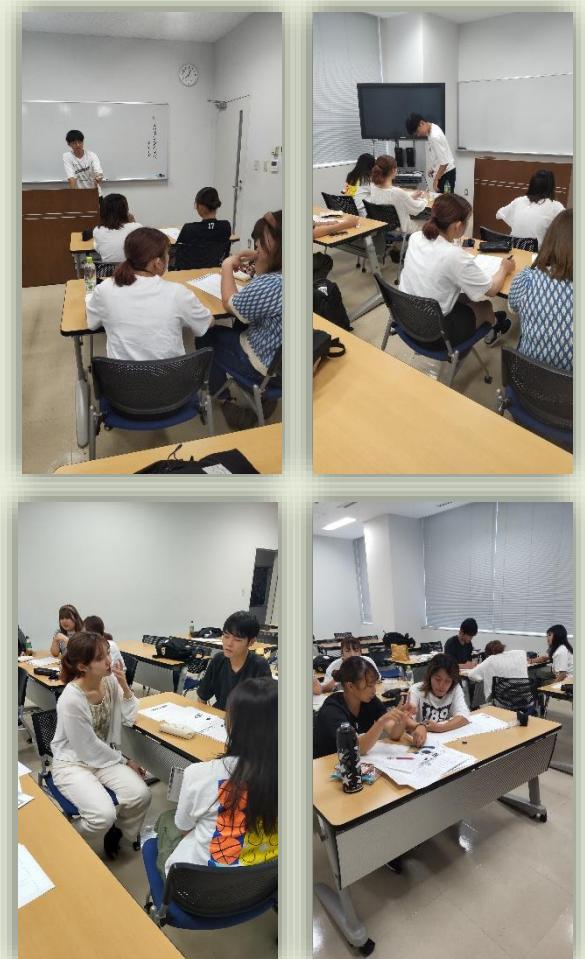
部活動・サークル活動、ボランティアなどの諸活動を考慮しているため、ゼミは平日週1回、1～4時間目までの空き時間で行っています。ゼミの時間は、学生と私との間で調整をして決定します。

【主な卒業論文のテーマ】

- ・学校体育における二極化と体力・運動能力低下への方策に関する研究
- ・ゴール型授業におけるボール非保持時のパフォーマンスの指導の在り方に関する研究
—小学校5年生のサッカーを対象として—
- ・良い体育授業に関する条件についての研究—教師行動に着目して—
- ・児童生徒の自己有用感を高めるための指導の在り方に関する研究

このゼミに入ってほしいのはこんな人

このゼミに所属する学生は、部活動やサークル活動、学外での諸活動に参加している人も多く、指導者を目指す人が多いです。ただし、3年生になると途中で挫折したり、悩んだりしていくことは当然なので、途中での進路変更も普通のことと捉えています。その意味では、なるべく指導者を目指す方がこのゼミはベターではありますが、将来、何になりたいか迷っている方でも問題はありません。ゼミ生の進路についても、小学校教員が最も多いですが、子ども向けのスポーツ指導をする企業や福祉団体、あるいは一般企業に進む学生もいます。



児童スポーツ教育学部 齊藤多江子 ゼミ

～社会で実現する「共育て」「共育ち」～

ゼミの内容

<ゼミでやっていること>

①研究したいテーマを見つける

3年生は研究したいテーマを見つけることが目標です。興味をもった論文を、ゼミで共有しながら読みます。仲間が選んだ論文にも目を通すことで、興味の幅が広がったり、多様な視点をもつ機会になります。様々な論文を読むことで、研究方法について、具体的に理解することができます。また、ゼミで読むことで、無理なく、学術論文が読めるようになります。

②子どもや保育にかかわるフィールドで学ぶ

幼稚園、保育園、小規模保育、家庭的保育などの保育現場に見学や体験をさせていただいたり、博物館や展示会などに出かけて子どもにかかわる世界に触れることも行うことができます。

<齊藤ゼミはこんなゼミ：3年ゼミ生から>

- 自分が興味をもったテーマについて研究ができるゼミ
- 学生が主体的に学ぶことができるゼミ
- 穏やかな雰囲気の中で柔らかい感じのゼミ
- ゼミ生同士仲良くなりやすいゼミ
- 齊藤先生の子育て話が聞けるゼミ



このゼミに入ってほしいのはこんな人

子ども、子どもを取り巻く大人、その大人を支える社会の制度や仕組みに興味がある人であれば、ゼミ活動に積極的に参加できるのではないかと思います。ぜひ、興味のあること、疑問を感じていることを、自分の視点で、教員や仲間と一緒に探求してみましよう。

児童スポーツ教育学部 佐藤恵 ゼミ

～子どもの福祉に関する様々な問題を知ろう～

ゼミの内容

このゼミでは2年間を通して子どもの福祉に関する様々な問題を知り、問題の要因や対応、課題について理解することを目的としています。例えば、児童虐待に関しては多くの授業の中で触れられる機会があり、多くの学生も虐待についての基本は理解できていることが多いです。しかし、虐待以外にも子どもたちが困っていることや、苦しんでいること、子どもの権利が侵害されるようなことが起きています。授業で触れられる内容はほんの一部でしかありません。そのため、このゼミでは様々な子どもの福祉に関する問題に触れていきます。

その他にゼミ活動を通して行ってみたいところや取り組んでみたいことなど(子どもに関する内容)、ゼミ活動で行いたいことはゼミ生にも考えてもらっています。学生が主体的に学びたいことに取り組むことができるようゼミの中で話し合い、決めていけるようにしています。

【過去の卒業論文のテーマ】

- ・校庭の芝生化事業と児童への影響
- ・異年齢保育における保育環境について
- ・保育士・幼稚園教諭を目指す学生の児童虐待の認識
- ・ごっこ遊びにおける保育者の援助
- ・児童養護施設職員に必要な専門性—直接処遇職員に求められる専門性の検討—
- ・里親制度～日本と海外の比較

ゼミの活動

私の方からメディアや新聞記事で取り上げられるような子どもの福祉に関すること、子どもに関する事件や問題をいくつか提示し、皆さんと映像やディスカッションなどを通して考え・意見を交換し、理解を深めていきます。例えば、「こうのとりのゆりかご」や「少年犯罪」など授業の中で部分的にしか触れることのできない内容等を取り上げています。また、その学びの中で理解したことを活かし、自分の興味関心のあるテーマについて考えていきます。自分が卒業論文を書くことをイメージして論文を調べ、内容について発表し、その研究について意見交換をする機会も設けています。

このゼミに入ってほしいのはこんな人

子どもの身の回りで起きている様々な問題に関して、とくに子どもの福祉に関する問題について興味関心のある人に来てもらえればと思います。興味関心のある学生であればゼミでの学びが現場等でも活かせると思います。どうしたら子どもが安心安全な生活ができるのか、子どもを取り巻く環境や現代社会で起きている問題について学ぶ意欲のある人だとゼミ活動に取り組みやすいと思います。



児童スポーツ教育学部 白旗 和也 ゼミ

～力量のある教師になるためのゼミ～



活動内容

幼稚園から高校までの教員を目指す学生が集まるゼミです。教育のベースとなる学習指導要領の理解に力を入れていて、学生同士の話し合いをメインに活動しています。3,4年生合同でゼミを行っているため、異学年交流も盛んです。これまでの10年間で約100人が教職についています。

広い視野を持てるように教職以外、日体大以外の人たち、OBやOGにもゼミに参加してもらっています。教職や企業で働く先輩以外にもアフリカで働く青年海外協力隊とオンラインでつながったり、他大学のゼミ生と交流したり、教員の研究会に参加したりもしています。また授業の無い時期には教師体験と題して、近隣の小学校や中学校にボランティアに出かけて体験を積んでいます。



募集中

本気で教員を目指す人に入ってもらいたいです。真剣にこれからの教育について考えていくので教員になりたい人には得られるものが多いと思います。子どもが好き、先生に憧れがあるなどどんな理由でも教員を目指している人は大歓迎です。

ゼミの特徴

このゼミは約50人程度が現在在籍し、学年も3,4年生合同ですが学年関係なく仲が良いです。そのほかイベントも多くあります。夏休みには立命館大学の学生と交流会が行われたり、硬式野球部のグラウンドを借りてソフトボール大会を行ったりと学ぶだけでなく楽しく学ぶことができます。また白旗先生の紹介によって、学校での研究会への参加や実際に教員になったOBのお話、教員以外の道を選んだOBのお話、青年海外協力隊についてなど幅広い経験を積めるのがこのゼミのいいところだと思います。

～国語や言葉について、一緒に考えてみませんか～

ゼミの内容

国語や言葉そのものを対象とした研究を行います。絵本や漫画、SNS、音楽の歌詞など、言葉に関わる全てが研究対象です。自分の好きなこと・興味があることについて、言葉を通して一緒に考えてみませんか！

ゼミの活動

基本的に週1回、ゼミを行います。

3年生は、各自のペースで自分の興味を整理し、研究したいテーマを見つけていきます。要望に応じて様々なイベントも企画可能です。

4年生は、3年生で整理した自分の興味を基に研究テーマを決定し、様々な本や資料に当たりながら自分なりに答えを探していきます。その過程を互いに報告し合いながら、一緒に研究を進めていきます。

今までの主な研究テーマ

- 国語科におけるワークシートの研究
- アニメにおける言語表現について
- 指導者の言葉がけが選手のパフォーマンスに与える影響
- 絵本翻訳を通して、日本語ならではの表現を考える

教育図書館を訪問しました



皆で楽しく学んでいます^^



このゼミに入って
ほしいのはこんな人

言葉について考えてみたい人であれば、国語が得意な人でも苦手な人でも大歓迎です！

2022年度からの少人数ゼミです。皆さんの一人一人が主力メンバーとしてこのゼミを盛り上げてくれれば嬉しいです。

児童スポーツ教育学部 鈴木康介 ゼミ

～運動が苦手な子どもを何とかする!～



主な活動

私たちのゼミでは、”Physical Education for All Kids”「運動が苦手な子どもを何とかする!」をテーマに、運動が苦手な子どもでも楽しめるような体育の教材づくり・授業づくりや、運動指導のあり方について、理論的・実践的に学んでいます。

例えば、走る・投げる・跳ぶなどの基礎的な運動能力を楽しみながら向上させるためにはどんな手立てが必要だろうか?ボールをキャッチしたり打ったりするのが苦手な子どもに何かできることはないか?サッカーのゲームで顔を上げられず、ボールの周りに人が集まってお団子状態になってしまう子たちにはどんな用具を使ってどんなゲームをすればいいか?倒立(逆立ち)が苦手な子どもに足の振り上げ方を伝えるためにはどんな工夫と指導の言葉かけをしていけばいいのか?など、体育の授業での子どものつまずきや困り感に寄り添い、解決するための指導法を学んでいきます。

うちのゼミのここが売り!

このゼミでは、実際に子どもたちに遊びや運動の指導を行う機会がたくさんあります。なかでも、岐阜県や東京・三鷹市などで行う、運動が苦手な子どもだけを集めた運動チャレンジ教室が目玉のイベントです。他大学の先生や学生とも一緒に、運動が苦手な子どもの指導を真剣に考え、実践する貴重な経験をすることができます。子どものはじける笑顔にたくさん出会え、指導のやりがいを感じます。



このゼミに入ってほしいのはこんな人!



子どもが大好き!という気持ちと、運動が苦手な子どもに寄り添える優しい心を持った人はぜひこのゼミに入ってください!自分自身が運動が苦手でも大丈夫です。むしろ、運動に苦手意識があると、子どもの気持ちに共感してあげられるので、指導の時に必ず役に立ちます!小学校・中学校の先生になりたい、子どもの運動指導に関わる仕事をしたい、大学の外での活動をたくさんしたいといった人にオススメです!一緒に子どもたちを笑顔にしましょう!

児童スポーツ教育学部 須永美歌子ゼミ

～最先端のスポーツ科学を学び、現場に活かそう!～

主な活動

須永ゼミでは、運動生理学・トレーニング科学（運動やトレーニングによって体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みを研究する学問）を専門とした研究に取り組んでいます。

実験から得られたデータを分析し、その結果の意味について考え、友達同士でディスカッションをする。さらに、自分の考えを文章でまとめ、プレゼンテーションによって人に伝える。これらを繰り返し経験することで、専門的な知識だけでなく、社会に出てから必要な多くの能力が身につきます。実験と聞くと難しいイメージがあるかもしれませんが、運動しながら測定を行いますので、和気あいあいとした楽しい雰囲気です。

多用途筋機能評価運動装置による
最大筋力測定の様子➡



卒業研究のテーマ

3年生から様々な測定を経験し、論文を読むことで自分自身で研究テーマを決めていきます。

【過去の卒業研究のテーマ(抜粋)】

- ・カフェイン摂取が最大挙上重量に及ぼす影響
- ・ウォーミングアップの運動強度の違いが無酸素パワーに与える影響
- ・月経周期が高強度インターバルトレーニング後の酸化ストレスおよび抗酸化力に与える影響



呼吸代謝システムによる酸素摂取量測定の様子

このゼミに入ってほしい人

「スポーツ科学」はスポーツをする人だけでなく、アスリートをサポートしたい人やスポーツ観戦が好きな人も楽しく学べる学問です。また、スポーツには子どもや高齢者を対象とした楽しく体力向上をめざす運動もふくまれます。運動にまつわる素朴な疑問を実験研究によって解明したいという気持ちを持っている方に入っていただきたいです。

卒業生の就職先は様々ですが、スポーツ関連の企業や小学校教諭をはじめ、大学院に進学する学生もいます。

須永研究室の情報はコチラから！



須永研究室
Instagram



女性アスリート
競技力向上プロジェクト

児童スポーツ教育学部 関芽ゼミ

「即戦力」を目指す前にその土台となる教養を

学校現場にいくと良くも悪くも子どもしかみえなくなる
子どもと教師が学校の中心にいることは確かだが
学校は子どもと教師だけで成り立っているわけではない



子どもとはいつでもかかわりあえる。それよりも広い視野でさまざまな視点から教育を眺めなおそうというゼミです。

教師を志望しない学生も今まで自分が受けてきた教育ってなんだったんだろうと考え直すことを目指します

より詳しくは YouTube

現在改装中
近日公開予定

<https://youtu.be/w...>

ゼミの目標は「明日できることは今日やるな」です。

今しかできないことを今やろう
それを達成するために

ゼミの活動

毎週一回の精神を酷使する「文献講読と議論」と

年二回の肉体の限界に挑戦する「ゼミ合宿」

を行なっています

毎週のゼミ（開催日はゼミ生自身で決定）では皆で同じ本を読み、書かれている内容について私の解説を基に理解を深めた上でそこに書かれていることについて議論をしていきます。ちなみに去年一年間でゼミ生が読んだ本は以下の通りです。



- ・マイケル・サンデル(2012)『それをお金で買いますか』ハヤカワ文庫
- ・ウォルター・ブロック(2020)『不道德な経済学』ハヤカワ文庫
- ・石井英真(2021)『流行に躍る日本の教育』東洋館出版社

卒論は一人で完成させるものではなく、皆で協力して作り上げるものです。クラスや部活動の友達とは違った仲間を作りゼミを乗り越えることができるように毎年二回合宿をしています。



極寒の雪上にて
太ももを酷使する
トレーニング(2023)



高所にて自制心を養う
トレーニング (2023)



漂流しスマホを
水没させられる苦痛に耐える
トレーニング (2024)

こんな人は是非このゼミに！

何かに不満を感じている人

「なんで私はこんな世の中に私は生まれたのだろう」、「大学に入ったけどなんか違う」などなど何かに怒りや不満を感じているあなた。そうした不満が新しいものを生み出す力となります。そういう不満をもち、かつただ文句を言うだけでなくそれを変えよう、変わろうとする人には是非このゼミに来てほしいと思っています。ちなみにうちのゼミでは「教員を教員と思わず、学生を学生と思わず」が基本です。ゼミではあなたも不満を私にぶつけてほしいし、逆に私もあなたを学生と思わず真剣に不満をぶつけます。

自分の将来に不安がある人

このゼミでは例えば教員になりたいと思っているけど不安がある、もしくは今は何をやりたかがわからないあなたのような人を求めています。ちなみにうちのゼミは教員志望の学生の教採合格率5年間100%だけど、「私は絶対教員になるべきだ」という自信を持っている人は一切受け入れていません。そもそも20歳そこそこで自分の人生なんて決定できないでしょ。うちのゼミで自分の今後の将来をしっかりと悩んでください。

就職が重要なのはわかっているけど 大学でしかできないことを大切にしたい人

「明日やろうは馬鹿野郎」をクソ真面目に信じている人、なんで明日できることをわざわざ今日やるの？今日しかできないことってあるよね？このゼミは逆に「明日できることは今日やらない」を目標にしています。ちなみに、惰性でサークルとかバイトしかやりたくない人などは「明日できることも今日やるべきこともやらない」人ですので勘違いしないでください。「明日できることは今日やらない」という意味をきちんと理解している人には是非このゼミに来てほしいと思っています。

小手先の実践力よりも土台となる教養を求めている人

将来の就職先で必要な実践力なんて現場にいけば自然に身につくのでは？急ぐ必要はありません。必要な知識なんて必要になった時に学ばばいいし、むしろ役に立たない知識を楽しむくらいの余裕がある人の方が将来強いと私は考えます。「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し。急ぐべからず」（徳川家康）。賛同してくれる人は是非このゼミに！

こんな人は別のゼミもあるのでは？

そもそもこんなクソ長い説明文全部読めるかよ！

どのゼミでも話し合い活動はよく行われますが、私は知識がない人がどんなに時間をかけて話し合ったとしても、自己満足だけで得るものはまったくないと考えています。野球を全く知らない人たちが「どうしたら野球が上手くなるか」なんてことを議論してもあまり良い結論が出ないのと同じです。なので私のゼミでは基本的知識を得るためにとにかく沢山の文章を読みます。この説明を全部読めない人がゼミに入ったら苦痛しか感じないかも？

私は絶対教員になるべきだ！

「私は絶対に教員になるべきだ」、または「私のような人が教員にならなければ誰になる」と考えているあなた。強い信念と自信があるのはいいことです。でもそういう人には他のゼミをおすすめします。あなたが考える「教育」が正しいものとは限りません。また私は「絶対」という言葉は成長の妨げになると考えています。あなたの自信が慢心でないことを願います。

就職で役に立つ知識を学びたい！ ゼミはそのゼミの卒業生の就職先で選びたい！

大学でしかできないことをやろうよというのがこのゼミのスタンスです。そもそも就職のためのゼミってなんなの？もともと大学という場所は、職業訓練の場ではありません。ちなみにこのゼミは教員・保育士志望者の現役採用試験合格率ほぼ100%だけど、ゼミで教採の勉強なんて一切やっていません。面接練習？そんな小手先の技術を学ぶ前に大学生としての教養を学べよというのが私の個人的な考えです。とにかく教員採用試験を受けたいと考えている人は別のゼミの方がしっかりと対策をしてくれます。

いろいろなことを考えるのはめんどくさい 今がよければいいじゃん

逆にそんなあなたに聞きたい。「裸の王様」を見た人々はその王様を幸せだとは思いませんか？そんな「裸の王様」なあなたには次の言葉を送ります。「満足した豚であるより、不満足な人間である方が良く、満足した馬鹿であるより、不満足なソクラテスである方が良い」（J.S.ミル）

※ちなみにこれらはあくまでもこのゼミよりも他のゼミの方が良いのではという要素を提示したのみであり、これらに該当する学生をこのゼミでは絶対に受け入れないということではありません

児童スポーツ教育学部 田口紘子 ゼミ

～社会科教育研究はもちろん歴史や地理などの研究も!～

ゼミの内容

将来の進路として小学校教員や教育系の大学院進学を考えており、社会科教育に興味がある場合は、社会科教科書や社会科授業の分析を研究とすることができます。また社会科の教材や授業づくりも研究になります。私自身も小学校社会科や中学校社会科歴史的分野の教科書づくりに関わっているため、みなさんと一緒に研究していきたいと思っています。

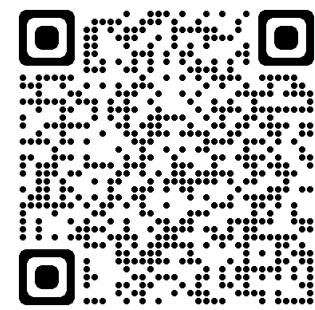


将来の進路として教員以外を考えている場合でも、将来の進路や自分の興味と関係づけて卒業論文テーマを設定できるのもこのゼミの魅力です。例えば警察官志望の場合は交通事故を減らす取り組みについて考察したり、格闘技好きの場合は格闘家の家族史の比較をしたりもできます。

このゼミに向いているのはこんな人

社会科教育だけでなく、歴史、地理、経済や法といった社会にかかわるモノ・ヒト・コトの調査に興味がある方なら大歓迎です。文献やWebページを調査したり、現地調査をしたりするなど自分にあった調査方法で研究していきましょう。ゼミは基本的に週1回90分、輪番で発表してもらい、ディスカッションします。

興味がある人はこちらもチェック!



小学校教員向けの
Web記事



日本体育大学
教員紹介ページ

児童スポーツ教育学部 恒川丹ゼミ

～対話を重視した“チームワーク”を考えよう～

ゼミの内容

恒川ゼミでは、子どもと保育者の関係性や保育者間の連携【チーム保育】をベースに、保育のあり方や子どもの人権について検討していきます。

3年生は、保育所や特別支援学校等、ゼミ生の興味関心に沿った現場への見学および保育参加を行います(写真①②)。ゼミ合宿として遠方の園に出向いたり、都内の現場に足を運び、子ども同士や子どもと保育者、保育者同士の関係性についてディスカッションを行います。

また、保育教材の検討・作成等を通して、保育現場における“当たり前”に気づき、問い直すことができればと思っています。そのほか、保育や人間関係に関する本の輪読を行いながら、興味関心の幅を広げていきましょう(写真③)。ゼミ生全員で協力し、学生同士の対話を重視しながら読み進めていきます。

4年生は、卒業論文の作成に取り組みます。自分自身の保育観や価値観を見つめ、身近な疑問から生まれる仮説をもとにテーマを設定していきます。



←

① 雪に覆われた築山で子どもたちが遊ぶ様子@北海道のこども園



↑ ② 子どもたちがペイントしたアスレチック
@都内の特別支援学校



↑ ③ 輪読に使用する本の例
(ゼミ生と選びます!)

このゼミに入ってほしいのはこんな方

- 「チームワークでともにゼミを作り上げたいと思っている方」
- 「子どもや保育に興味のある方」
- 「他者を受け入れ、多様な価値観を受容できる方」

人との関わりの中で生きていくことに向き合い、対話をすることに楽しさを感じられるようなゼミにしていきたいと思います。意思表示・自己表現が苦手な方や、保育現場への就職を希望していない方も大歓迎です。



豊田ゼミはこんなところ！

豊田ゼミでは、問題解決することを科学します。具体的には、世の中の問題に対して、さまざまな知見を活用して問題解決に取り組み、その成果を確かめます。そのための理論や方法をゼミやフィールドワークを通して、学んでいきます。内容は小学校や中学校などの教育現場だけでなく、スポーツでも構いません。

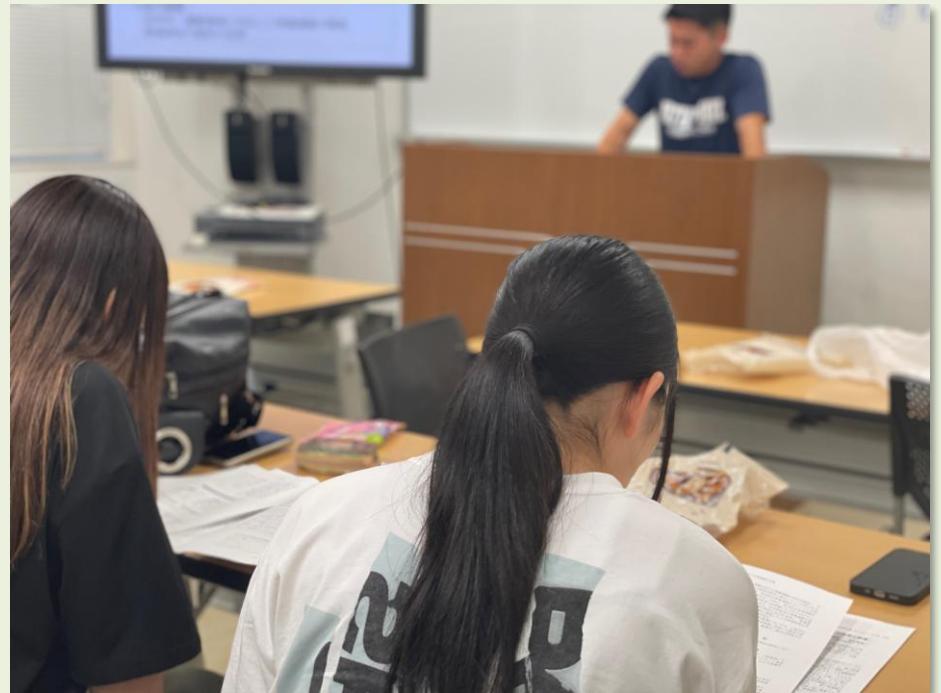
ぜひ一緒に「見えないものを見る化し、問題解決することを科学」しましょう。そして、楽しむことは楽しんで、メリハリをもったゼミをつくりあげていきましょう！

豊田ゼミのここが売り！

豊田ゼミでは、ICTや生成AIなどのテクノロジーを活用していきます。EdTech企業とも協働していきます。そして、豊田ゼミでは、ICTを活用した教育を行っている小学校や中学校にフィールドワークに行きます。百聞は一見に如かず。



こんな人に入ってほしい！



「考えることが好き」「社会の生き方やテクノロジーを考えたい」「理論も実践も学びたい」そんな思いをもった方はぜひ豊田ゼミに入ってください。

みなさんと一緒にメリハリのある楽しいゼミをつくりあげていきましょう。待っています。

児童スポーツ教育学部 中島龍一ゼミ

～音楽(ジャンル問わず)や音楽教育に関する研究を楽しく行うゼミです!～

ゼミの内容

【中島ゼミ(通称Dragonゼミについて)】

音楽好きであり、探究心がある学生が集まっています!和気あいあいの雰囲気の中、様々な音楽について語り合い、アンサンブルを経験し、自分の研究テーマを見出していきます。

実施内容

3年生:前期は自分の一推しの音楽のプレゼンと質疑応答。これは人前で話すことやアピールの方法、質問への答え方等非常に勉強になります。後期は楽器を使ったアンサンブルを予定しています。昨年まではハンドベル(1人4本持ち!)、ミュージックパイプ(写真参照)、打楽器やピアノ、歌で一つの楽曲を創り上げたりしています。

4年生:自分の研究したいテーマに沿って論文執筆!

過去の論文タイトル

- ・乳幼児に聴かせたい曲の特徴と共通性の考察
- ・映画「名探偵コナン」におけるメインテーマ曲の分析と考察
- ・JPOPにおける恋愛ソングの歌詞に着目した研究～男女間の視線の相違についての考察～
- ・RPGゲーム『UNDERTALE』のBGMの研究 ～メロディーのフレーズに隠されたキャラクターイメージに焦点を当てた考察～
- ・手作りオルゴールの音色と響きの研究 ～金属オルゴールとオルガニートの比較考察～
- ・映画音楽におけるBGM効果についての研究 ～スタジオジブリ作品を題材として～
- ・子どもと運動と音楽の関係性についての研究
- ・日本の子どもの歌と海外の子どもの歌の比較考察
- ・小学校生活における音の手立て
- ・アラン・メンケンの研究ーディズニー音楽を題材にしてー
- ・体操教室におけるBGMの使用が子どもの意欲向上に与える影響についての研究

このゼミに入ってほしいのはこんな人

音楽が好きで、真面目に取り組む姿勢のある学生なら誰でも大歓迎!



ミュージックパイプ演習の様子(モグラ叩きのようなゲーム感覚で、音感訓練にもなります)

児童スポーツ教育学部 南陽慶子ゼミ

～子どもの表現に気づき、子どもの世界に出会う～

主な活動

私たちのゼミでは、乳幼児の表現や造形的な遊びを支える環境づくりと保育者の援助のあり方について、理論的・実践的に学び合うことを目標としています。具体的には、以下のような活動を行っています。

- さまざまな造形遊びや表現・制作活動の体験
- 子どもや保育に関連する事柄や、各自の興味ある話題についてプレゼンおよびディスカッション
- 文献輪読
- 映画鑑賞
- 施設見学（ゼミ生の興味関心に応じて）

これらの活動を通じて、自分自身の表現力や感受性、論理的思考力を高めることを目指しています。3年次は、視野や見聞を広げ、自分が興味と意欲を持って取り組める研究テーマを探します。4年次には、自ら決めたテーマについて探究し、卒業研究（卒業論文の執筆）に取り組みます。



文献輪読



染め物体験（染料を調合中）

活動の一例紹介

★ 染め物体験

染料を用いて、Tシャツと靴下を染める活動を行いました。想像以上に素敵な仕上がりに皆驚き、自画自賛、そして自然とお互いを称え合う姿が…。こうした制作活動は、学生が順



番に企画し、当日のファシリテーターも担います。道具・材料を用いる活動では、少なからず事前準備や片付けも発生しますが、ゼミ生が協力して行っています。実際にゼロからやってみることで、初めて分かることが多々



あります。そして、実体験を踏まえ、この活動を実際に園や小学校で行うとしたら、保育

者・教師は何をどこまで準備すべきか？子どもが主体的に活動できるように必要な配慮や工夫は？などについても話し合いました。

ゼミ生の声

～●南陽ゼミってどんなゼミ？◎どんな人が向いている？と聞いてみました～

●授業では出来ないような制作を行ったり、いろんな案を学生同士で出し合ったりやりたい事をする事ができる（N・H）●制作の幅が広がり、制作に対しての意欲が高まるゼミ（H・A）●色々なことに挑戦できるゼミ（T・A）●学生達で提案したことや日常ではあまりできないようなことができて感性を刺激される（N・T）●フレンドリーな雰囲気、自分の想像力を広げることができる、自分らしさが出せるゼミ（A・R）◎制作や発想の幅を広げたい人（M・R）◎モノをつくりたい、何かを表現する事が好きな人（H・A）◎意欲的に自分の意見を言える自立した人（K・K）



児童スポーツ教育学部 東野裕子 ゼミ

～ 英語のおもしろさ!を楽しく追求するゼミ ～

場面に合うように、「適切な英語」を使い分けることを考える

A,Bの2文があります。違いは、2つ目の文は、'who' の前と'cream' の後ろにコンマ(,)があり、ちょっとポーズを置いて読まれます。

A: The kids who got ice cream were very happy.

B: The kids, who got ice cream, were very happy.

2文のうち、「**子供たち全員**」がアイスクリームをもらえて「とても嬉しそうだった (very happy)」のはどちらでしょうか? 答えは、「**B**」です。Aの文を絵で表すと下の左のようになり、日本語にすると、「アイスクリームをもらった子供(だけ)」はとても嬉しそうだったとなり、「とても嬉しそうだった」のは、「**アイスクリームをもらった子供たち**」だけに**限定**されます。絵では、前にいる3人の子どもたちです。

A



B



一方、Bの文を絵で表すと上の右側の絵のようになります。「**子供たち、その子供たちはアイスクリームをもらったのですが、(みんな)とても嬉しそうだった**」という意味になります。子供たちの様子を、追加の情報として伝えているのです。Aは子供たちの人数を制限しているため、**関係代名詞の制限用法**、Bは子供たちの人数を制限していないので、**関係代名詞の非制限用法**と文法では表します。

このようにコンマがあるかないかによって使われる場面・状況が変わります。場面・状況によって言葉は使われます。ゼミでは、様々な英語を取り上げ、いつどのような場面で、いかなる表現を使うのが適切なのかを考え、使い分けていきます。

小学校外国語について

1年間に何度か公立や私立小学校に行き、授業を参観して、どのような内容の授業を行っていくのが児童のために役立つのかを考えます。教員を対象にした研究会などにも出席し、実際に授業をした先生からもお話を聞いたりします。また、教材を工夫して使うことで、どのように学習効果や児童の授業に対するかかわり方が異なるかなどを話し合ったり、実際に英語絵本をわかりやすく書き換える、リライトなどをして児童に楽しんでもらえる教材を作ったりするような活動も体験します。

その他、教育施設、図書館や美術館などにも研修に行き、授業で活用できる教材を発掘する活動もします。

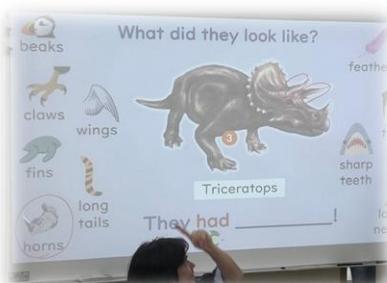
卒業研究のテーマ例・「自分らしく学べる場を作るための英語絵本の活用 -世界の絵本を比較して-」

・「働き方改革を考えた小学校外国語科におけるチーム・ティーチングのあり方と担任教師の役割」

私立小学校授業風景

恐竜がテーマ:

体の部位についての学習

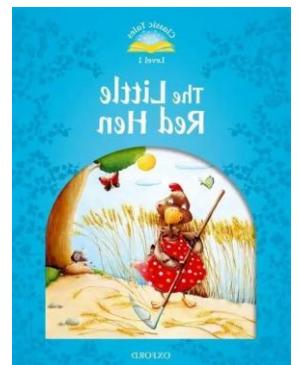


公立小学校授業風景

夏休みがテーマ: 個別に表現練習



美術展鑑賞と教材化



教材化に取り組んだ英語絵本

児童スポーツ教育学部 村田翔吾 ゼミ

～算数×ICTで令和の時代に活躍できる教師を目指す!～

私たちのゼミでは、算数×ICTを主軸として、小学校教員を志望する学生が集まり日々研鑽を積んでいます。日体生の皆さんは、第一の柱として「体育」があると思います。ただ、変化の激しい現代において、一つの柱だけでは心もとないでしょう。皆さんには、是非**第二、第三の柱を持っている人間**になってほしいと考えます。このゼミでは、令和の時代に活躍できる教員を目指して、以下の二つの柱をテーマに活動を行っています。

第一の柱：算数科教育

児童たちが算数を楽しくかつ理解できるような授業づくりの方法について研究しています。国語と算数は基盤教科であり、どの学年でも必ず担当します。算数においては、答え(結果)よりも考え方(過程)を重視することが大切です。この「**結果よりも過程を重視する**」という指針は、算数以外にも通用します。

ゼミ生たちは、教育実習や教員採用試験だけでなく、将来に渡って活躍できる教員を目指して、よい授業のあり方について、勉強・議論を重ねています。



第二の柱：ICT教育

ゼミ生にはタブレットを貸し出し、ロイロノートを使った授業開発や学級活動について研究しています。コロナ禍によりGIGAスクール構想が急加速し、学校の環境は、皆さんが子どもの頃からすると想像できないほど大きく変わりました。皆さんが社会人として働く今後40年の教育を見据えた際に、良くも悪くも「**ICTとの付き合い方を考える**」ことは不可欠です。

新しいものに対して恐れず挑戦し、時には失敗も経験することで、児童と教員の双方にとって効果的なICT活用のあり方について、勉強・議論を重ねています。



ゼミの活動

■ 模擬授業(ホワイトボード)

教育実習や教員採用試験に向けて、まずは**ボードとノートによる算数の授業**をしっかりと実施できるようにします。授業後の検討では、ゼミ生同士による活発な議論が行われます。



■ 模擬授業(タブレット)

一人一台端末を前提に、学習支援アプリの**ロイロノートを使用した授業**や学級活動を構想・実施します。最初は当然うまく使えませんが、試行錯誤をしていくなかで学びを深めていきます。



■ 文献購読

卒業論文に向けて、**自分の関心に応じて、研究テーマを設定し**、関連する文献を各自で購読・紹介します。研究テーマは、算数科教育とICT教育だけでなく、数学を用いたデータ分析などにも対応します。

■ 懇親会

ゼミはクラスに代わる新しい仲間です。少人数のゼミであるため、ゼミ生同士の交流を大切にしており、学期始めや学期末に懇親会や打ち上げなどの企画を開催しています。



■ 過去の卒業論文の題目 ※一部抜粋

- ・小学校算数科における数学的モデル化教材に関する研究の動向
- ・日常事象と関連づけた算数の問題づくり
- ・算数授業におけるタブレット端末と紙媒体の併用方法について
- ・小学校第6学年「D データの分析」領域の授業開発

ゼミQ&A

● 実践ばかりで研究はやらないの？

教科教育学は、確かに実践学の側面が強いです。しかし、これは理論を軽視するということではありません。**実際に授業を实践してみ、初めて自分にとって何が不足しているかを理解**できます。その問題を解決するために、文献を読み、理論を勉強して、教材(授業)を開発するという一連の流れが教科教育学の研究なのです。

教材開発研究(task design research)は、村田の専門であり、実は国際的にも注目されている領域です。研究業績等は、右のQRコードよりご覧ください。



● 授業のことばかりで大丈夫なの？

教育を取り巻く問題は多種多様ですが、学校教育のメインフィールドはやはり教室であり、その中核は授業です。上の開発研究(design research)は、教育学の理論が実際の教室では役に立たず、机上の空論となっていることを問題視して提案された研究方法論です。要するに、教育について「**言うは易し、行は難し**」ということですね。**上から目線の評論家よりも、一生懸命な実践家**であることを奨励します。大言壮語に陥らないよう、目の前のことからコツコツやりましょう。

● 教員志望でなくても大丈夫？

活動内容のとおり、教員志望学生向けのゼミではありますが、「**算数・数学が好き**」あるいは「**ICTに関心がある**」のであれば、その限りではありません。学生の状況を考慮して受入・対応します。

● 部活動とゼミは両立できる？

ゼミの活動は、**基本的に授業時間内・学期内で完結**します。部活動を頑張りながら、教員を目指しているゼミ生も複数います。

● 算数もICTも苦手だけど大丈夫？

問題ありません。**得意になりたい!**という気持ちが最重要です。

児童スポーツ教育学部 若尾良徳 ゼミ

～心理学を学んで子ども理解を深めよう～

ゼミのテーマ

このゼミは、心理学，特に「発達心理学，社会心理学」という分野のゼミです。心理学とは，人の行動（動きや言葉、何かに対する回答など）から人の心を理解しようとする学問です。人に関するあらゆることがテーマになります。

発達心理学のテーマの例

- 愛着の発達。
- 他人の心を理解するのはいつ頃から？
- 友人関係はどのように発達するの？
- 大学生の職業選択になにが影響するの？

社会心理学のテーマの例

- 魅力的な人ってどんな人？
- 血液型による性格の違い？
- テレビやSNSからどんな影響を受けるの？
- どこからが浮気なの？

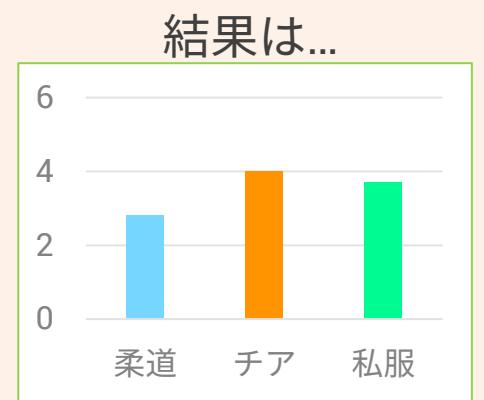
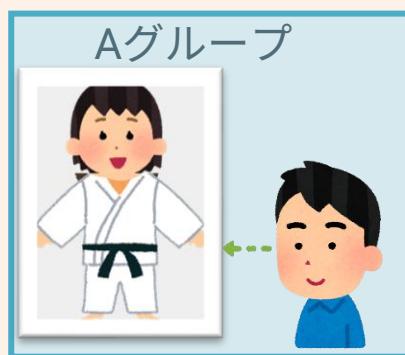
主な活動

- 文献，映像などから，様々な心理学の知識を学びます。
- 演習を通して，心理学の研究手法（実験や観察、質問紙、インタビューなど）考え方を身に付けます。
- 希望に応じて，教育・保育現場，施設の見学，体験なども行います。

心理学の実験ってなに？

人の心の働きを実験を通して確かめる方法もあります。

たとえば，昨年ゼミでは，どんなユニフォームを来ていると魅力的に見えるかを実験しました。同じ女性に，柔道着，チアリーディングのユニフォーム，私服を着てもらって写真を撮って，3つのグループの男性に魅力を評価してもらいました。



このゼミに入ってほしいのはこんな人

知識だけでなく，問題を捉える力，考える力を身に付けたいと考えている人にこのゼミに入ってほしいです。また，教育，保育に限らず，人間や社会について考えてみたいという人も考えです。心理学は，身近な問題から人に関する本質的な問いまで，人が関わるあらゆることが対象になります。

心理学を楽しく学びましょう。



← 教員紹介

ゼミのアピールポイント

心理学の考え方を学ぶことで，様々な場面で問題を分析する力を身に付けることができます。

児童スポーツ教育学部と体育学部の学生と一緒に学んでいます。

懇親会など，いろいろなイベントもやっています。

